

木材販路開拓のための

海外市場情報

No.10

2006年12月

目次

1. 台湾木材産業の概況.....	1
2. 台湾産材	2
(1) 主要樹種.....	2
(2) 原木価格.....	3
3. 輸入木材	6
(1) 原木	6
(2) 合板	6
(3) ブロックボード.....	8
(4) パーティクルボードと繊維板.....	9
(5) 製材	10

1. 台湾木材産業の概況

台湾の木材産業の最盛期は、日本の植民地時代から 1980 年代までであった。合板産業も 1960 年代から 1990 年代に繁栄期を迎えた後、インドネシアからの原料輸入が制限されたことに加え、80 年代以降の国内労働賃金等のコスト上昇、環境保護意識の高まりによって、次第に停滞し、マレーシア、インドネシア及び中国大陸への工場移転の現象が多くみられた。現在、台湾の木材業者の多くは海外、特に中国大陸に生産工場・営業拠点を有しており、現地国で生産、販売したり、また一部の製品を台湾に戻して販売したりしている。

世界的に木材需給が逼迫するなか、台湾では生産業者、最終消費者とも、次第に無垢の木材製品から LVL など製品を受け入れる方向に変わりつつある。そのため、今後の台湾市場においては、各種の LVL、LVB 製品が主流を占めるものと考えられる。また、近年、環境保護意識の高まりを受け、低ホルムアルデヒドの製品の需要がますます大きくなっている。所管官庁により、2007 年 1 月 1 日から国産・輸入とも、LVL、製材品のホルムアルデヒド含有量基準が 1.5ppm 以下(日本の F 級に相当)と定められる予定であり、また、2007 年 7 月 1 日からは、合板製品のホルムアルデヒド含有量についても同様の基準が設けられる予定である。

2. 台湾産材

台湾の林業政策が木材生産を主とするものではないため、原木生産量は少ない。2005年では、その生産量は60,058m³にとどまり、うち針葉樹が35,396m³、広葉樹が17,181m³、薪材が7,481m³となっている。

(1) 主要樹種

台湾の主要樹種とその用途は次のとおり。

表2 - 1 台湾の主要樹種とその用途

	樹種名	主要用途
針 葉 樹	台湾ヒノキ (<i>Chamaecyparis formosensis</i>)	建築、彫刻、家具、木器製造
	ベニヒ (<i>Chamaecyparis formosensis</i> Matsum.)	"
	台湾インセンスシーダー (<i>Calocedrus formosana</i>)	高級家具、彫刻、装飾材
	ランダイスギ (<i>Cunninghamia lanceolata</i> var. <i>konishii</i>)	建築
	台湾スギ (<i>Taiwania cryptomerioides</i> Hayata)	建築、たる、家具、壁板
	スギ (<i>Cryptomeria japonica</i>)	建築、装飾材、橋梁
	コウヨウザン (<i>Cunninghamia lanceolata</i>)	建築、橋梁、家具
	台湾スプル - ス (<i>Picea morrisonicola</i>)	建築、家具、楽器
	台湾ホワイトパイン (<i>Pinus parviflora</i>)	建築、橋梁、家具、チップ
	台湾レッドパイン (<i>Pinus taiwanensis</i>)	建築、橋梁、チップ
	台湾ツガ (<i>Tsuga chinensis</i>)	建築、箱板、家具
	ルチュパイン (<i>Pinus luchuensis</i>)	建築、台車、チップ
	広 葉 樹	台湾オガタマ (<i>Michelia compressa</i> var. <i>formosana</i>)
クス (<i>Stout camphora tree</i>)		建築、彫刻、家具
ケヤキ (<i>Zelkova serrata</i>)		装飾材、家具、器物、建築
タブノキ (<i>Machilus thunbergii</i> Sieb. et Zucc.)		建築、農具、家具、椎茸のホダ木
チンカピン (<i>Castanopsis acuminatissima</i>)		車両、家具、構造材、農具
オーク (<i>Quercus</i> spp)		構造材、農具
チャイニーズグガツリー (<i>Schima superba</i>)		建築、家具、床板、枕木
カエデ (<i>Acer palmatum</i>)		建築、家具、椎茸のホダ木
シェフレラ (<i>Schefflera</i>)		マッチの軸、小木器、構造材
台湾アカシア (<i>Acacia confusa</i>)		建築、椎茸のホダ木、薪材
台湾ギリ (<i>Paulownia kawakamii</i>)		マッチの軸、箱板、茶箆筍
アブラギリ (<i>Aleurites cordata</i> (thunb.) R. Br. ex Steudel)	マッチの軸、チープ	

(2) 原木価格

2006年1～6月の主要針葉樹、広葉樹の原木価格は表2-2、表2-3のとおり。

表2-2 台湾の主要針葉樹原木市場価格(2006年1-6月)

(台湾ドル(元) / m³)

樹種	規格		等級	羅東	新竹	東勢	南投	嘉義	屏東	台東	花蓮
	長さ m	径級 cm									
タイワンヒノキ	3-5	40-60	上材	105,280	-	-	104,400	108,000	93,600	54,000	91,440
	3-5	40-60	中材	76,606	-	-	65,520	56,000	57,600	28,000	54,360
	3-5	40-60	下材	60,043	-	-	45,360	28,000	43,200	6,000	37,440
ベニヒ	3-5	40-60	上材	81,380	-	-	84,600	97,200	83,500	54,000	71,640
	3-5	40-60	中材	51,840	-	-	54,000	50,400	51,000	28,000	43,560
	3-5	40-60	下材	34,910	-	-	36,000	25,200	42,000	6,000	30,960
タイワンインセンスリーダー	3-6	>15	上材	-	-	-	-	69,120	58,000	-	-
	3-6	7-15	中材	-	-	-	-	51,840	48,000	-	-
	3-6	<6	下材	-	-	-	-	31,100	38,000	-	-
ラングアイスギ	3-5	40-60	上材	-	-	-	-	43,200	36,000	-	-
	3-5	40-60	中材	-	-	-	-	21,600	28,800	-	-
	3-5	40-60	下材	-	-	-	-	10,800	18,000	-	-
タイワンスギ	3-5	40-60	上材	28,440	-	-	-	28,800	28,800	-	25,380
	3-5	40-60	中材	20,340	-	-	-	18,000	18,000	-	17,820
	3-5	40-60	下材	12,720	-	-	-	10,800	10,800	-	11,160
スギ	3-6	>15	上材	3,447	4,500	-	-	4,500	3,600	6,120	3,960
	3-6	7-15	中材	3,087	4,500	-	-	3,600	2,800	5,760	3,240
	3-6	<6	下材	3,645	4,500	-	-	2,880	1,800	6,480	-
コウヨウザン	3-6	>15	上材	-	4,500	4,320	4,320	4,860	4,300	6,120	3,780
	3-6	7-15	中材	-	4,500	3,960	4,140	3,960	3,800	5,760	3,060
	3-6	<6	下材	-	4,500	2,880	4,500	2,880	2,200	6,480	-
タイワンブルース	3-5	40-60	上材	6,480	-	-	6,120	6,095	5,000	3,000	-
	3-5	40-60	中材	4,950	-	-	4,680	4,572	3,000	-	-
	3-5	40-60	下材	3,240	-	-	3,060	2,857	2,400	-	-

マツ	3-5	40-60	上材	4,950	1,500	-	5,400	3,600	4,200	3,000	5,040
	3-5	40-60	中材	3,420	1,500	-	3,780	2,880	3,200	-	3,420
	3-5	40-60	下材	2,520	1,500	-	2,700	2,160	2,500	-	2,520
タイワンツガ	3-5	40-60	上材	5,400	-	-	5,400	6,950	5,500	3,000	5,130
	3-5	40-60	中材	4,140	-	-	3,960	4,331	3,800	-	4,140
	3-5	40-60	下材	3,060	-	-	3,060	3,007	3,100	-	3,060
ルチュ	3-5	>24	上材	2,700	-	-	-	-	-	5,000	-
パイン	3-5	12-24	中材	2,520	-	-	-	-	-	-	-

出所:現地の市場調査による

表2 - 3 台湾の主要広葉樹原木市場価格(2006年1-6月)

(台湾ドル(元) / m³)

樹種	規格		品等	羅東	新竹	東勢	南投	嘉義	屏東	台東	花蓮
	長さ m	径度 cm									
タイワンツガ	2-4	30-50	上材	7,740	-	-	5,760	8,960	6,000	20,000	7,020
	2-4	30-50	中材	5,940	-	-	4,320	5,376	4,700	10,000	5,175
	2-4	30-50	下材	4,320	-	-	2,880	3,226	3,200	2,600	3,780
クス	2-4	30-50	上材	-	-	-	-	80,000	73,000	60,000	48,240
	2-4	30-50	中材	-	-	-	-	56,800	39,000	30,000	29,160
	2-4	30-50	下材	-	-	-	-	25,200	18,000	20,000	12,285
ケヤキ	2-4	30-50	上材	-	-	-	32,400	45,360	49,000	45,000	-
	2-4	30-50	中材	-	-	-	19,800	25,200	28,000	25,000	-
	2-4	30-50	下材	-	-	-	9,000	14,000	13,000	12,000	-
タブノキ	2-4	30-50	上材	4,680	1,500	-	3,960	3,360	4,200	2,500	4,140
	2-4	30-50	中材	3,600	1,500	-	3,240	1,920	3,600	-	3,240
	2-4	30-50	下材	2,880	1,500	-	2,160	1,200	2,500	-	2,340
チンカピン	2-4	30-50	上材	4,968	-	-	4,140	3,040	4,300	2,500	-
	2-4	30-50	中材	3,780	-	-	3,420	2,112	3,600	-	-
	2-4	30-50	下材	3,060	-	-	2,700	1,200	2,800	-	-
オーク	2-4	30-50	上材	4,140	-	-	3,600	3,800	2,800	2,500	3,600
	2-4	30-50	中材	3,240	-	-	3,240	2,280	2,200	-	2,700
	2-4	30-50	下材	2,520	-	-	1,980	1,080	2,000	-	2,160
チャイニーズグアツ	2-4	30-50	上材	-	-	-	-	4,400	5,500	1,800	-
	2-4	30-50	中材	-	-	-	-	3,200	4,000	-	-
	2-4	30-50	下材	-	-	-	-	1,840	2,300	-	-

December 2006 Taiwan Wood Info

リー											
カエデ	2-4	30-50	上材	-	-	-	-	3,100	2,800	1,800	-
	2-4	30-50	中材	-	-	-	-	2,200	2,200	-	-
	2-4	30-50	下材	-	-	-	-	1,360	2,000	-	-
フォル モサン アシュ	2-4	30-50	上材	-	-	-	-	6,000	5,000	1,800	-
	2-4	30-50	中材	-	-	-	-	4,400	3,700	-	-
	2-4	30-50	下材	-	-	-	-	3,200	2,700	-	-
シェフ レラ	2-4	30-50	上材	-	-	-	-	7,150	6,500	1,800	-
	2-4	30-50	中材	-	-	-	-	5,100	5,100	-	-
	2-4	30-50	下材	-	-	-	-	3,850	3,500	-	-
タイワ ンアカ シア	通用 規格	通用 規格	-	2,070	1,500	-	1,900	-	2,200	-	-
タイワ ンギリ	通用 規格	通用 規格	-	-	1,500	-	2,500	-	2,800	-	2,340
アブラ ギリ	通用 規格	通用 規格	-	-	-	-	2,000	-	1,500	-	-

出所: 現地の市場調査による

3. 輸入木材

(1) 原木

2005 年の原木輸入量は 109.6 万 m³ で、主要輸入先国はマレーシア 76.7 万 m³ (70%)、ニュージーランド 8.8 万 m³ (8%)、米国 4.5 万 m³ (4.1%)、パプア・ニューギニア 3.3 万 m³ (3.4%)、ミャンマー 2.7 万 m³ (2.5%) となっている。

マレーシアからの輸入原木のうち、約 70% がメランティで、カポールが 10% 以下となっている。輸入原木は主に製材向けで、合板に使用されるのは 20% 以下である。また、ニュージーランドからの輸入原木の 95% 強はラジアータパインで、針葉樹合板の製造に使用される。パプア・ニューギニアから輸入される樹種は様々なものがあり、主に広葉樹合板の製造に使用される。その他、米国からの輸入原木は、主に二次加工合板、化粧合板及び床板工場の装飾面のツキ板製造用に使用される。また、ミャンマーからの輸入原木は、高級製材、床板材及び二次加工の化粧ばり材料として使用されている。

マレーシア産メランティ (SMQ) の価格は、2006 年 4 月には C&F 約 175 ドル/m³ であったが、9 月には 190 ドル/m³ となった。A 級材については 205 ドル/m³ と高騰した。カポールは約 230 ドル/m³ となっている。ニュージーランド産ラジアータパインの A 級材は、4 月は C&F 90-95 ドル/m³ であったが、9 月中旬には 113-115 ドルに、また KI 級の 4 月の価格は C&F 85 ドル/m³ であったものが、9 月中旬には約 107 ドル/m³ に上昇。全般的に丸太供給量不足のため、原木価格は引き続き上昇するものとみられる。

(2) 合板

2005 年の合板輸入量は 90.5 万 m³ で、主要輸入先国はマレーシア (36.7 万 m³、40.5%)、中国大陸 (28.6 万 m³、31.6%)、インドネシア (24.3 万 m³、26.9%) となっている。

マレーシア及びインドネシアからの合板は主にラワン合板、中国大陸からのものは主にポプラ合板である。中国大陸産はコストが割安なため、次第に東南アジア産のラワン合板に取って代わり、国内市場を席卷するようになった。台湾産合板は広葉樹の薄物及びラジアータパインの厚物合板の一部を占めるに過ぎない。合板は 4×8 のものが大部分を占め、3×6、3×7 の合板は少ない。

輸入合板、国産合板の価格を表 3-1、表 3-2 にそれぞれ示す。国産合板については、製品ごとに材料、耐水等級、ホルムアルデヒド含有量等により価格の差異が大きくなっている。

表3 - 1 台湾の輸入合板の価格(2006年9月)

(ドル/m³)

厚さ mm	輸入価格(C&F)		
	マレーシア/インドネシア産 ラワン合板	中国大陸産 ラワン合板	中国大陸産 ポプラ合板
2.0	600 以上	560 以上	-
2.2	580	550	-
2.4	560	520	-
2.7	540	500	320
3.2	510	470	310
3.4	490	450	305
3.6	490	450	305
3.8	480	440	295
4.0	480	440	295
5.0-6.0	460	410	275
6.1-7.0	420	370	255
7.1-11.5	400	350	245
11.6 以上	380	330	240
備考	1. サイズは 4 × 8 2. 1USD = 約 32.7 台湾ドル(1台湾ドル = 約 3.55 円)		

出所: 現地の市場調査による

表3 - 2 台湾産合板の価格(2006年9月)

(台湾ドル(元)/枚)

品目及び厚さ mm	サイズ	3×6	4×8
	熱帯材合板		
2.2		75	-
2.4		84	-
2.7		90	160
ラジア-タハイン 普通合板			
9		172	300
12		230	400
15		287	500
18		345	600
ラジア-タハイン 防水合板 (Type I)			
15		295	525
18		355	630
ラジア-タハイン 低ホルムアルデヒド合板 (5ppm 以下)			
9		182	306
12		243	408
15		303	510
18		364	612
ラジア-タハイン 低ホルムアルデヒド合板 (0.3ppm 以下)		-	397
備 考	1.特殊サイズ: 3×7、2.2mm は台湾ドル 90 元 / 枚、2.4mm は 100 元 / 枚、2.7mm は 108 元 / 枚。 4×6、2.2mm は台湾ドル 113 元 / 枚、2.4mm は 125 元 / 枚。 2. 1台湾ドル = 約 3.55 円		

出所:現地の市場調査による

(3) ブロックボード

台湾のブロックボード消費量は年間45～50万m³であり、東南アジアから輸入した芯板、中板用及び面底板用の単板等を原料として、主に台湾の製造業者が台湾で加工製造を行なっている。近年、中国大陸からの輸入品も出回るようになり、2004年に2.6万m³、2005年に4.1万m³が輸入された。2006年1～8月ですでに3.8万m³が輸入されており、2006年の輸入量は6万m³超になる見込みで、市場シェアも10%を超えるとみられる。

表3 - 3 ブロックボードの原料価格変動状況

(C&F USD/m³)

区分		2006年4月	2006年9月
芯板	ラワン	260～265	320
	マラッカ	170～175	210
中板	ラワン(厚さ1.5mm)	250～255	320
面板	ラワン(厚さ0.6mm)	500	620
底板	ラワン(厚さ0.6mm)	400	520

出所:現地の市場調査による

表3 - 4 台湾のブロックボード価格(2006年9月)

(台湾ドル(元)/枚)

区分		国産品	輸入品
4×8	ラワン	700	-
	マラッカ	520	420-430
3×6	ラワン	500	-
	マラッカ	350	-
3×7	ラワン	550	-
	マラッカ	400	-
備考		1. 中国大陸からの輸入品は4×8のマラッカブロックボードが主。 2. 1台湾ドル=約3.55円	

出所:現地の市場調査による

(4) パーティクルボードと繊維板

台湾ではパーティクルボード(PB)、繊維板は製造されておらず、全て海外から輸入されている。

PBの輸入量は、2004年では30.5万m³、2005年では24.7万m³で、主要輸入先はタイ、ニュージーランド、オーストラリアである。繊維板の輸入量は、2004年では24.9万m³、2005年では25.5万m³で、主要輸入先はタイ、マレーシア、インドネシア、ニュージーランド、オーストラリアとなっている。このうち、約80%が中密度繊維板(MDF)である。

輸入されたPB、繊維板の大部分は、表面加工を施した後、家具、茶筆筒、本棚用等の板材とされ、合板等の代替として使用されている。

表3 - 5 台湾のPB、MDFの価格(2006年9月)

(台湾ドル(元)/枚)

厚さ mm	パーティクルボード(PB)		中密度繊維板(MDF)	
	タイ、マレーシア、 インドネシア	ニュージーランド、 オーストラリア	タイ、マレーシア、 インドネシア	ニュージーランド、 オーストラリア
3	-	-	110-115	135
6	-	-	180-190	210
9	-	-	260-265	285
12	260-270	290	320-330	350
15	330-340	360	390-400	420
18	390-400	420	480-490	510
備考	1. 本表に掲げられたものは主に4×8のサイズ。 2. ニュージーランド、オーストラリアのPB価格はE1等級を、タイ、マレーシア、インドネシアのPB価格はE2等級を主とする。 3. 1台湾ドル=約3.55円			

出所:現地の市場調査による

(5)製材

2004年の台湾の製材輸入量は186.3万m³で、ブロックボード用の芯板66.7万m³を除くと119.6万m³となる。2005年の輸入量は158.3万m³で、ブロックボード用の芯板を除くと119.7万m³である。

サザンパイン

主に木造建築材料として使用され、防腐構造1級の品目を主とし、輸入価格は現在、C&F 約420ドル/m³である。

ヘムロック

主にカナダから輸入され、年間輸入量は4.5-5万m³である。等級は高くない(#3)ため、梱包及び棧板の材料とされ、輸入価格は現在、C&F 160-165ドル/m³である。

SPF

北米地区から輸入され、等級項目が非常に多岐にわたるため、輸入価格はC&F 130ドル~250ドル/m³とばらつきがある。そのうち大部分を占めるStandardは現在約220ドルで、その用途は木造建築材料及び梱包用材である。

その他の北米松類 (Douglas fir など)

台湾に輸入されるものは等級が高くないため、大部分が梱包材料として使用され、一部は木製小屋の材料とされる。輸入価格は C&F 約 160 ドル/m³ である。

台湾で使用される化粧ばりツキ板

これらは種類が多く、よく見られるのはオーク、チェリー、ビーチ、チーク、メープルなど広葉樹材が主体となっている。輸入先は主に北米、東南アジア及びインドネシアであり、品質、価格の幅は非常に大きい。台湾で使用されるほか、年間約 4.5-5.0 万 m³ が米国 (45-48%)、カナダ (9-12%) に向けて輸出される。

その他の国内木材製品

- ・ コンクリート型枠: SPF を原料とする型枠のうち、1×6 製は台湾ドル 920 元、2×6 製は 800-840 元、3×6 製は 680-720 元となっている。台湾産のスギ、コウヨウザンを原料とする場合は、1×6 製が 950 元、2×6 製が 820 元、3×6 製が 800 元となっている。
- ・ 桟板: 輸入 SPF の規格は 1.5cm × 10cm で、長さが不揃いのため、これらを原料とする製品の価格は台湾ドル 15.5 元-16.5 元/BF である。一方、台湾産のスギ、コウヨウザンを原料とする製品の価格は、台湾ドル 19.5 ~ 20.5 元/BF であり、販売価格は割高であるが、受注生産ができるため価格弾力性を有する。
- ・ 角材: 台湾における建築用角材のサイズは 3.2cm × 2.7cm × 3.6m が主流である。東南アジアのラワン原木から製造された角材価格は、現在台湾ドル 28 ~ 29 元/BF、ニュージーランド産ラジアータパイン LVL 角材は、22 ~ 23 元/BF である。一方、中国大陸から輸入されるポプラ LVL 角材価格は、品質の差があるものの 18.5 ~ 19 元/BF で、角材市場に対し多大な衝撃をもたらすこととなった。